

2025年度 神奈川工科大学 高大連携講座 『第一感染者を探せ！』 【実施要項】

- 目的:** 高校生が本講座の受講をとおして、その分野についての知識を深め、興味・関心を高めることによって将来の進路選択の一助とする。また、連携協定の趣旨に則り、高校・大学双方の教育活動の活性化と理工系人材の育成につなげる。
 - 主催:** 神奈川工科大学 工学部 応用化学生物学科 (担当: 教授 飯田泰広)
および 入試課 高大連携支援室
 - 対象:** 神奈川工科大学と高大連携協定を締結している高等学校・中等教育学校の生徒
 - 期日:** 8月6日(水)13:00~16:00 【定員16名】
 - 場所:** 神奈川工科大学 C6号館4階411実験室 (〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030)
 - 内容:** アメリカのサウスシアトルカレッジ(SSC)に英語で語りかけてくれます。当日は本学教員や学生の先生(2024年度はルーベン先生)がすべて英語で(日本人)が補助に入ります。実験に感心のある生徒説明してくれる、高校生用にアレンジした半日程度のはもちろんのこと、英会話を学んでいる生徒にとっても生きた英語を学べる講座です。
オンラインで神奈川工科大学を結び、受講生の皆さん
- (1) 事前学習: 参加者には、事前にテキストと実験に必要な英単語を配付します。
- (2) 講座: 新型コロナウイルスやインフルエンザウイルス感染の検査で用いられている抗体検査と同じ原理を利用した実験です。疑似抗原(ウイルスと仮定したもの)を用いて、感染が拡大していく様子や、感染者が誰であるかをゲーム感覚で調べます。
- (3) 発表会: 12月20日(土)に、本学にて受講成果の発表会を行います。他の連携講座を受講した生徒も発表しますので、都合が良ければ是非参加してください。別途案内します。(昨年度は、12/21(土)に9校10チームが発表)
- 受講条件:** 本学で実施しますので、本学で受講できること。(教員の引率は、必須ではありません。)
 - 応募方法:** ①まず生徒個々に専用の受講申込書に記入して担当の先生に提出してください。
②担当の先生は、校長決裁(公印を押印)の後、学校でまとめて送付してください。
送付先: 入試課 高大連携支援室あて(〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030)
③その後、担当の先生と連絡を取ります。
- 募集期間:** 4月~7月
 - 費用:** 無料 (大学までの交通費・昼食代は各自で負担してください。)
 - 活用:** 自分の視野を広げ能力を高めると共に、上級学校で最近割合が増えている総合型選抜や学校推薦型選抜への準備・対策・ヒントにもつながります。
また、各校の規定により、進級・卒業に必要な単位取得のための学修時間に加算できます。

問合せ先

神奈川工科大学 入試課 高大連携支援室
村上 聡、高橋真紀子
メール: satoru.murakami@kait.jp
電話: 046-291-3000